



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年10月28日

上場会社名 株式会社 三東工業社 上場取引所 東
 コード番号 1788 URL http://santo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥田 克実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の業績（平成28年7月1日～平成28年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	951	△26.9	42	△31.1	44	△27.7	36	△35.7
28年6月期第1四半期	1,302	16.4	62	△12.6	62	△12.8	56	△11.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	5.30	—
28年6月期第1四半期	8.24	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第1四半期	3,492	2,489	71.3
28年6月期	3,590	2,472	68.9

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 2,489百万円 28年6月期 2,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年6月期	—				
29年6月期（予想）		0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年6月期の業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,500	△6.1	40	△59.7	60	△39.4	50	△43.8	7.29
通期	5,000	△5.4	80	△48.1	100	△34.7	80	24.2	11.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期1Q	6,860,000株	28年6月期	6,860,000株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	4,220株	28年6月期	4,220株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期1Q	6,855,780株	28年6月期1Q	6,855,780株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業収益の改善に足踏みが見られたものの、全体としては、緩やかな回復傾向が続いております。

一方、建設業界につきましては、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積は3か月ぶり、新設住宅着工戸数は2か月連続でそれぞれプラスとなっております。一方、公共工事におきましては、請負金額が2か月連続で前年を大きく下回っております。従いまして、引き続き緩やかな回復基調にあるものの、全体的に弱含みの状態が続くものと思われまます。

このような経済状況下、当社は現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をしております。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高951百万円（前年同四半期比26.9%減）、営業利益42百万円（前年同四半期比31.1%減）、経常利益44百万円（前年同四半期比27.7%減）、四半期純利益36百万円（前年同四半期比35.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①土木部門

土木部門の受注工事高は、1,523百万円（前年同四半期比49.1%増）となり、完成工事高631百万円（前年同四半期比5.0%増）、セグメント利益31百万円（前年同四半期はセグメント利益0百万円）となりました。

②建築部門

建築部門の受注工事高は、259百万円（前年同四半期比37.6%減）となり、完成工事高311百万円（前年同四半期比55.0%減）、セグメント利益5百万円（前年同四半期比90.3%減）となりました。

③不動産部門

不動産部門の売上高は8百万円（前年同四半期比6.2%増）、セグメント利益5百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,547百万円となり、前事業年度末に比べ190百万円減少いたしました。これは主に現金預金が379百万円減少したことによるものであります。固定資産は945百万円となり、前事業年度末に比べ92百万円増加いたしました。これは子会社株式取得に伴い投資その他の資産のその他が52百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は3,492百万円となり、前事業年度末に比べ97百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は946百万円となり、前事業年度末に比べ117百万円減少いたしました。これは短期借入金が増加したものの、工事未払金が増加したおおよび未成工事受入金が減少したことなどによるものであります。固定負債は56百万円となり、前事業年度末と比べ2百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,003百万円となり、前事業年度末に比べ114百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,489百万円となり、前事業年度末に比べ17百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.3%（前事業年度末は68.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、当初の予定通りに推移していることから、平成28年8月10日に公表しました第2四半期累計期間および通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,973,118	1,593,313
受取手形・完成工事未収入金等	501,673	730,596
販売用不動産	206,897	206,897
その他	64,566	23,968
貸倒引当金	△8,200	△6,900
流動資産合計	2,738,055	2,547,874
固定資産		
有形固定資産		
土地	383,998	383,998
その他（純額）	285,122	309,985
有形固定資産合計	669,120	693,983
無形固定資産		
その他	30,891	29,996
無形固定資産合計	30,891	29,996
投資その他の資産		
投資有価証券	134,940	146,920
その他	65,018	121,802
貸倒引当金	△47,628	△47,628
投資その他の資産合計	152,330	221,094
固定資産合計	852,342	945,074
資産合計	3,590,397	3,492,949
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	695,771	553,976
短期借入金	—	200,000
未払法人税等	9,530	8,795
未成工事受入金	169,553	67,620
完成工事補償引当金	36,400	31,100
その他	152,839	85,461
流動負債合計	1,064,095	946,954
固定負債		
繰延税金負債	7,182	10,518
その他	46,796	45,623
固定負債合計	53,978	56,141
負債合計	1,118,073	1,003,096

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	625,900	625,900
利益剰余金	982,690	991,575
自己株式	△502	△502
株主資本合計	2,457,587	2,466,472
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,735	23,380
評価・換算差額等合計	14,735	23,380
純資産合計	2,472,323	2,489,852
負債純資産合計	3,590,397	3,492,949

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
完成工事高	1,294,683	943,777
不動産事業等売上高	7,662	8,138
売上高合計	1,302,345	951,915
売上原価		
完成工事原価	1,173,106	834,508
不動産事業等売上原価	2,825	2,825
売上原価合計	1,175,931	837,333
売上総利益		
完成工事総利益	121,576	109,268
不動産事業等総利益	4,836	5,313
売上総利益合計	126,413	114,581
販売費及び一般管理費	64,282	71,765
営業利益	62,131	42,816
営業外収益		
受取利息	30	389
受取配当金	61	420
雑収入	324	1,368
営業外収益合計	416	2,178
営業外費用		
支払利息	339	5
支払保証料	196	139
営業外費用合計	535	144
経常利益	62,011	44,849
特別利益		
固定資産売却益	1,600	—
特別利益合計	1,600	—
特別損失		
固定資産売却損	—	1,215
固定資産除却損	1,275	—
特別損失合計	1,275	1,215
税引前四半期純利益	62,336	43,633
法人税等	5,867	7,326
四半期純利益	56,469	36,307

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。